

ロナセンテープを使用されている方へ

ロナセンテープ くすりのしおり  検索



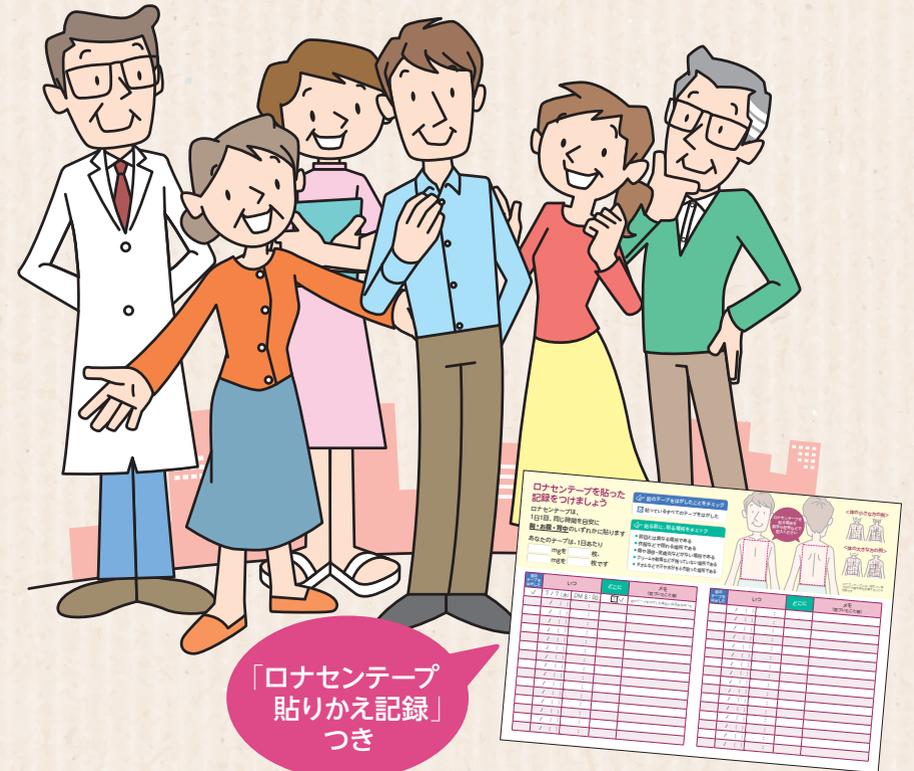
使い方の動画、説明資料はこちら

「一般社団法人くすりの適正使用協議会のウェブページ
(くすりのしおりミルシルサイト)」へのリンクです
掲載情報はロナセンテープ20mg、30mg、40mgのいずれも同じです
<https://www.rad-ar.or.jp/siori/search/result?n=47113&tab=more>



医療施設名・連絡先

ロナセン[®]テープ 使用ガイドブック



住友ファーマ株式会社

Contents

ロナセンテープとは 1

貼るタイプのお薬について 2

ロナセンテープの使い方 4

ロナセンテープの正しい貼り方 5

貼りかえる時の注意 8

ロナセンテープの捨て方 8

ロナセンテープの保管方法 8

貼っている間の注意点 9

ロナセンテープの使い方Q&A 10

ロナセンテープの副作用 13

皮膚症状の予防・治療 14

ロナセンテープを貼っている間、はがす時の注意 14

日常の皮膚ケア 16

皮膚症状の治療 17

ロナセンテープを貼った記録をつけましょう 18

ロナセンテープ貼りかえ記録 18

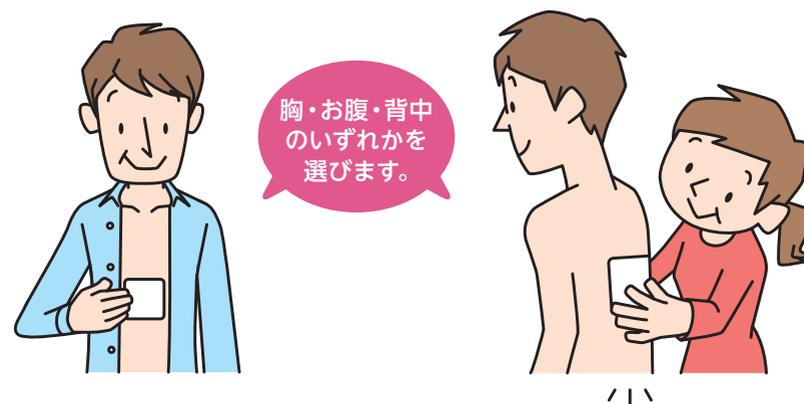
ロナセンテープとは

脳の中の情報伝達物質のバランスを整えることによって、考えをうまくまとめられない、気持ちをうまく表現できない、意欲がわからない、幻覚や妄想などの症状をやわらげる効果があるお薬です。



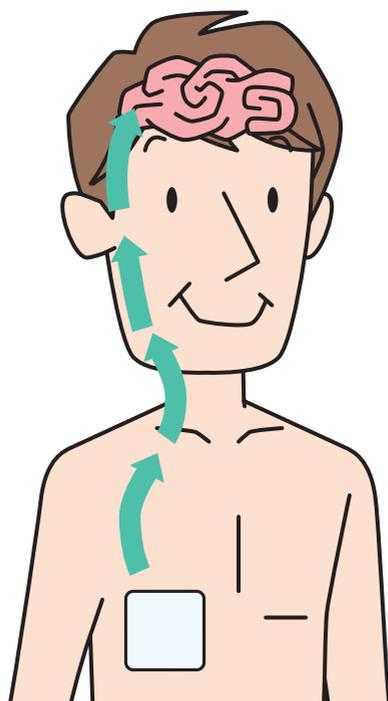
貼るタイプのお薬（貼り薬）です。

1日1回、24時間を目安に貼りかえて使用します。



貼るタイプのお薬について

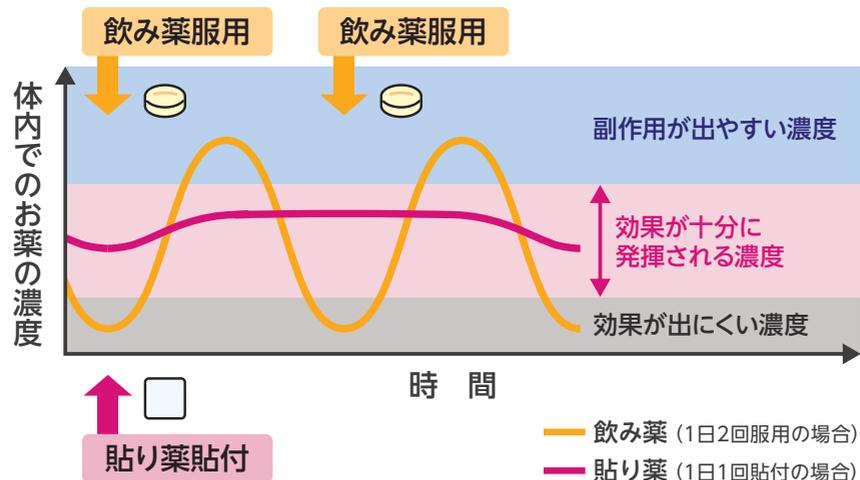
- ロナセンテープのような貼るタイプのお薬（貼り薬）は、貼ったところの皮膚からその成分が吸収され、体内に入ります。
- 体内に入ったロナセンテープの成分は、血液の流れに乗って脳に運ばれ、脳の中で効果を発揮します。



お薬が吸収されるためには、テープがきちんと皮膚に接着していることが大切です

- 貼り薬は、消化管を通らずに皮膚から吸収されるため、飲み薬より体内でのお薬の成分の濃度が安定するといわれています。

飲み薬と貼り薬の体内濃度の変化（イメージ図）



貼り薬には以下の特徴があることも知られています

- 目で確認できるため、貼り忘れに気づきやすい
- 貼った部位によって吸収が異なる*
- 貼った皮膚に刺激がある場合がある

※ロナセンテープの胸、お腹、背中での吸収は、ほぼ同じです

お薬の効果を十分に発揮するためには主治医の指示に従い、お薬を正しい部位に、正しく貼ることが重要です

ロナセンテープの使い方

□ ロナセンテープには3種類の大きさがあります。

ロナセンテープ
20mg

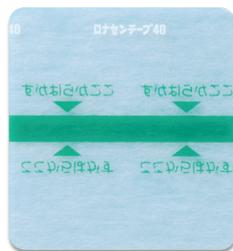
ロナセンテープ
30mg

ロナセンテープ
40mg

包装袋 (表面)



ロナセンテープ (ライナー付)



- ロナセンテープは、1日1回、胸・お腹・背中のいずれかに貼るお薬です。
- 毎日、同じ時間を目安に、貼っているすべてのテープをはがしてから、前回とは異なる場所に新しいテープを貼ってください。
- テープの枚数はあなたの症状に合わせて調整されています。主治医の指示通りに貼ってください。自分の判断で貼る枚数を変えたり、貼るのを止めたりしないでください。

ロナセンテープの正しい貼り方

1 貼る時間を決めます



1日の中で、毎日貼りかえやすい時間を決めてください。

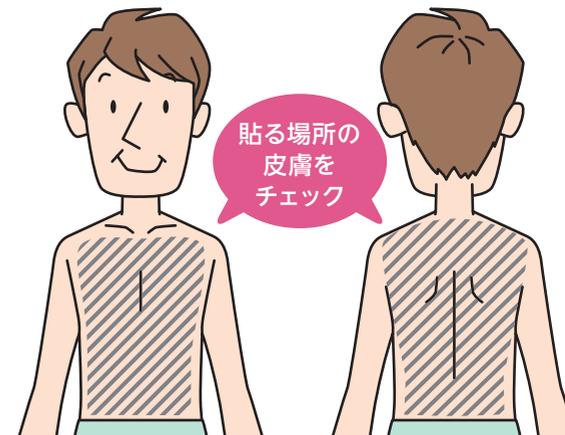
(例：入浴前にはがし入浴後に貼る、朝起きて着がえる時に貼りかえる、など)

2 貼る場所を決めます

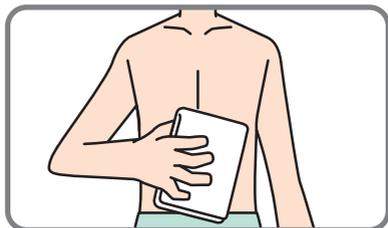
胸・お腹・背中のいずれかを選びます。

チェックポイント

- 衣服などで隠れる場所を選んでください。
- 傷や湿疹・皮膚炎などがある場所には貼らないでください。
- クリームや軟膏等をぬったばかりの場所には貼らないでください。(はがれやすくなるため)
- 貼りかえる時は身体からすべてのテープをはがしたことを確認した後、**前回とは異なる場所に新しいロナセンテープを貼ってください。**



3 貼る場所をタオル等でふいて、水分や汗を取り、清潔にします



4 包装袋の3カ所を番号順に切り取り、ゆっくりと開けて中のテープを取り出します



- 包装袋は貼る直前に開けてください

3カ所すべてを開封してから取り出す

5 ライナー（透明フィルム）を片方だけはがします



ライナーはテープ裏面の透明フィルムです。「ここからはがす」に切れ目があります。

6 ロナセンテープを貼ります

▶ 接着面を貼る場所に押しあて、片方だけ貼ります。



▶ 貼った部分を押さえながら、もう片方のライナーをはがし、残りのテープを貼ります。



- 2枚以上貼る場合はテープが重ならないようにしてください。
- ロナセンテープはハサミなどで切って使用しないでください。



上手に貼るコツ



ロナセンテープには伸縮性がありません。

貼った場所や体の動きによってははがれることがあります。体の動きの多い場所（例：肩甲骨の上など）を避けるなど、テープが皮膚にきちんと接着できる場所を選んで貼ってください。うまく貼れない場合は、医療スタッフにあなたに合った貼る位置や貼り方を相談してみてください。



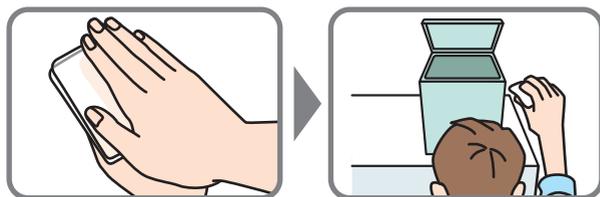
貼りかえる時の注意

- 貼りかえる時は、貼っているすべてのテープをていねいにはがしてから、前回とは異なる場所に、新しいロナセンテープを貼ってください。



ロナセンテープの捨て方

- 使用後のロナセンテープは、接着面を内側にして貼り合わせ、子どもの手の届かないところへ捨ててください。



ロナセンテープの保管方法

- 子どもの手の届かないところで、高温を避けて保管してください。
- ロナセンテープの包装袋は開けずに保管し、貼る直前に開けてください。



貼っている間の注意点

- ロナセンテープを貼っている間とはがした後1~2週間は、貼った場所を衣服でおおうなどして、直射日光があたらないようにしてください。



- 主治医以外の医師の診察を受ける場合は、その医師にロナセンテープを使用していることを必ず伝えてください。

- 自動車の運転など、危険をともなう機械の操作はしないでください。

- ▶ 眠くなったり、注意力が低下したりすることがあります。



- 飲酒は控えてください。

- ▶ アルコールはこのお薬の作用を強めることがあります。



- 他のお薬と一緒に服用・使用する場合には、必ず主治医または薬剤師に伝えてください。

ロナセンタープの使い方Q&A

Q ロナセンタープが少しはがれた場合

- サージカルテープなどでテープのふちを押さえてください。

Q ロナセンタープが完全にはがれて貼り続けることが難しい場合

- 新しいロナセンタープを貼ってください*。

* いつもの時間以外に貼った新しいテープは、いつもの時間を目安に、24時間以内に貼りかえてください（下図を参照）。

Q 貼り忘れ/貼りかえ忘れに気づいた場合

- 気づいた時点で、新しいテープを貼ってください*。／新しいテープに貼りかえてください*。
- 貼り忘れた場合も、絶対に2回分を一度に貼らないでください。

Q 前に貼ったロナセンタープをはがし忘れて新しいテープを貼ってしまった場合

- 前のテープは気づいた時点ではがしてください。
- もし異変を感じたら主治医または薬剤師に相談してください。

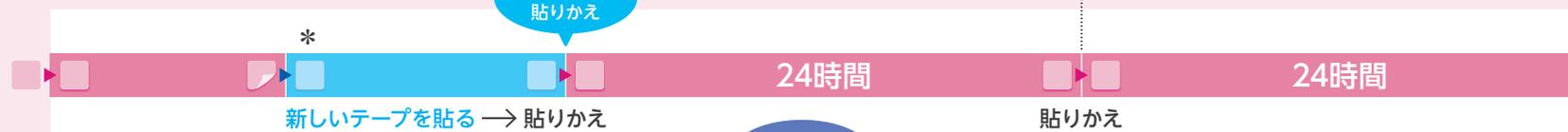
貼りかえタイミング (例) いつも20:00に貼りかえている場合は…



【いつもの時間以外の貼りかえ*】

*完全にはがれた/貼り忘れた/貼りかえを忘れた場合を含む

① いつもの時間に、次のテープに貼りかえる



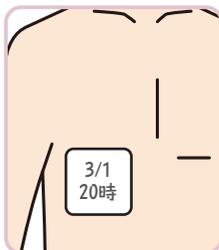
② 24時間以内に、次のテープに貼りかえる

(いつもの貼りかえ時間を変更)



Q ロナセンターテープに油性ペンで文字などを書くことはできますか？

- ロナセンターテープは油性ペン（マーカー、サインペン、ボールペンなど）のインクを透過させないため、貼る前でも貼った後でも、文字などを書くことができます。書く際にはテープを破らないように注意してください。



Q 貼る時やはがす時に、誤って手がテープの接着面に触れてしまった場合、どうしたらよいですか？

- テープ接着面を触った手で目など体の他の部位を触らないようにし、すぐにその手を洗ってください。

Q ロナセンターテープは水や汗の影響を受けますか？

- ロナセンターテープの外側は水をはじく素材ですが、テープを貼った後にぬれたり汗をかいたりして貼った場所のテープと皮膚の間に水分や汗が入った場合は、はがれやすくなる場合があります。



ロナセンターテープの副作用

□ ロナセンターテープ使用中に次のような症状があらわれる場合があります。

皮膚症状

貼った場所が赤くなる・かゆくなる など



アカシジア

足がむずむずする、じっとしていられず動きたくなる など



パーキンソン症候群

動作が遅くなる、声が小さくなる、表情が少なくなる、手足のふるえ、筋肉のこわばりなど



不眠

寝つけない、睡眠中に目が覚めてしまう など

次のような症状があらわれたら、すぐに主治医に連絡してください

- 高熱、体のこわばり、手足のふるえ
- 舌を動かしたり、舌を出し入れしたり、絶えず噛むような口の動き
- お腹がはる、著しい便秘、吐き気・嘔吐
- けいれん、吐き気、食欲不振
- 筋肉の痛み、手足のしびれ・こわばり
- 突然の高熱、さむけ、のどの痛み
- 胸の痛み、突然の息切れ、発熱、足のむくみ・痛み
- 体がだるい、吐き気、食欲不振
- のどが渇く、水を多く飲む、尿の量や回数が多い

ロナセンターテープを使用して気になる症状があらわれた時、また、使用方法がわからない時は主治医または薬剤師に相談してください。

皮膚症状の予防・治療

ロナセンテープを貼っている間、はがす時の注意

ロナセンテープを貼る場所は、毎回変えてください

- 貼る前に皮膚をチェックし、前回とは異なる場所に貼ってください。

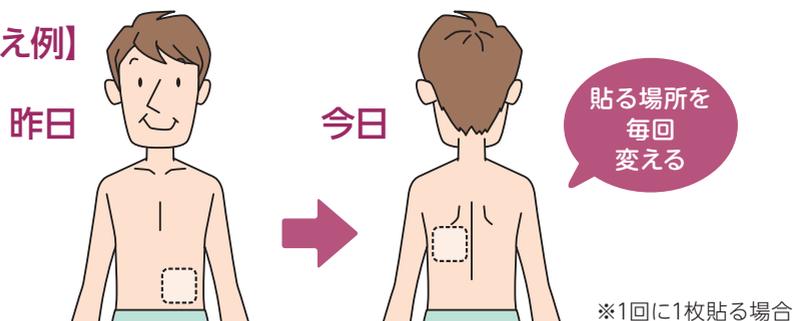
👉 前のテープをはがしたことをチェック

貼っているすべてのテープをはがした

👉 貼る前に、貼る場所をチェック

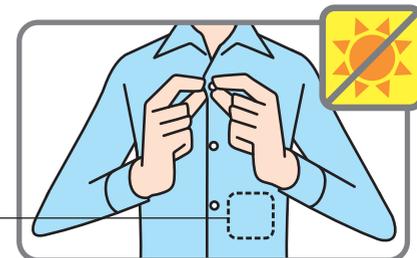
- 前回とは異なる場所である
- 衣服などで隠れる場所である
- 傷や湿疹・皮膚炎などが無い場所である
- クリームや軟膏などが残っていない場所である
- タオルなどで汗や水分をふき取った場所である

【貼りかえ例】



ロナセンテープを貼った場所は、直射日光があたらないよう、衣服などでおおってください

- 貼っている間とはがした後1～2週間は、直射日光があたらないようにしてください。



テープはゆっくりと丁寧にはがしてください

- テープをはがす時は、テープが貼ってあるまわりの皮膚を押さえながら、ゆっくりと丁寧に、テープを折り返すようにしてはがしてください。
勢いよくはがすと皮膚を傷つけることがあります。



日常の皮膚ケア

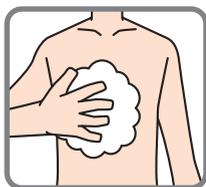
皮膚に粘着成分が残って気になる場合は やさしくふき取ってください

- テープをはがした後、皮膚にテープの粘着成分が残って気になる場合は、ベビーオイルやぬらした布などでやさしくふき取ってください。



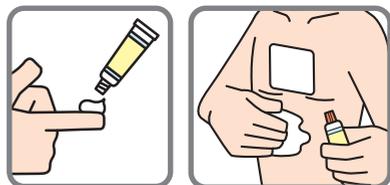
皮膚はやさしく洗ってください

- 強い洗浄剤やかたい素材でこすると皮膚をいためてしまうことがあります。汗や汚れを落とす時は、洗浄剤をよく泡立てて手などでやさしく洗ってください。



テープを貼っていない場所は、 保湿剤などをぬって保湿してください

- 前回テープを貼っていた場所や、次回テープを貼る予定の場所は、保湿剤など（ローション、クリームなど）で皮膚を保湿しましょう。保湿により皮膚を守ることができます。



入浴後など、皮膚がうるおっている時にぬるとさらに効果的です。

皮膚症状の治療

- ロナセンテープを貼った場所に赤みやかゆみなどが強くあらわれたり、長く続いたりした場合は、主治医または薬剤師に相談してください。



- 医師の判断でぬり薬を使って治療することもあります。

よく使われる治療薬

- ▶ 保湿剤
皮膚の乾燥や乾燥による赤みをおさえます。
- ▶ ステロイド薬
かゆみや炎症（赤み）をおさえます。
- ▶ 抗ヒスタミン薬
かゆみをおさえます。



- 医師の判断でロナセンテープの使用を中止することもあります。

